

屋根・金属用:塗膜防水材

バリストップ

系統 アクリル樹脂共重合物



## 塗装条件

塗装方法	はけ、ローラー、エアレス
希釀率	0-5 % (清水)
標準塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	0.3-0.5 kg/m <sup>2</sup> /回

注)上記の数値は塗装作業に必要な使用量の標準数値です。

標準塗布量は、個々の条件によって異なります。

## 塗装間隔

項目	温度	23 °C
	最短	5 時間以上
	最長	7日間

pH: 7.9-8.9

## 塗料性状

項目	内容
1 荷姿	18 kg
2 混合比	1液
3 色	白色
4 つや	—
5 臭い	かすかな臭い
6 仕上がり感	平滑
7 比重 / 密度	1.36-1.46 (g/cm <sup>3</sup> /23°C)
8 溶剤比重	—
9 加熱残分	66-72 (%)
10 粘度	28,700 ± 5,000 (mPa·s/23°C)
11 効物表示	—
12 労安法上の表示有害物	適用外
13 使用有機溶剤種別	—
14 消防法による危険物区分	適用外
15 硬化剤の成分による区分	—

注)上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

## 特徴

- ①従来のアクリルゴム系塗膜防水材の性能を超えた伸縮性・強度を備えています。
- ②雨音の軽減にも寄与します。
- ③遮熱塗料アドグリーンコートとの密着性も良く、遮熱+防水対策に有効です。
- ④防錆効果もあり、適切なプライマーと共に使用することで、躯体保護に貢献します。
- ⑤低タックで作業性に優れ、施工性も向上します。

## 主な適用素材

鋼板、トタン、波形スレート、ALCなど

## 適用下塗塗料

弱溶剤プライマーエポ、アクアサビノン、エシカルプライマーJ、弱溶剤クールシーラー、水性ホワイトシーラー、ソフトウォール、断熱ソフトウォール、マルチプライマーEP

## 使用上の注意事項

- 1)発錆部はサンダー、ワイヤーブラシ、研磨紙などを用いて裏表共に入念に除去し、必要に応じてフックボルトのキャップ処理を行ってください。
- 2)油脂類はシンナーで拭き取り、素地表面の汚染付着物は十分に清掃し、乾燥させてから施工を行ってください。
- 3)使用直前に攪拌機で均一に混ぜてから施工してください。
- 4)換気の良い場所で使用し、本来の目的以外には使用しないでください。
- 5)直射日光、雨を避けて蓋をして保管し、各自治体の規則に従って廃棄してください。
- 6)気温5度以下、湿度85%以上及び結露が懸念される気候の場合は施工しないでください。
- 7)工程間隔は原則常温での設定とし、低温時や高湿度時には塗膜の乾燥状態を確認してから次工程へ進めてください。
- 8)施工後24時間以内に、降雨・降雪・濃霧の予報がある場合は施工しないで下さい。
- 9)作業を行う場合には、適切な保護マスク、保護手袋、保護眼鏡、保護衣を着用下さい。
- 10)その他塗料の取扱いについての一般的な注意事項の詳細についてはSDS(安全データシート)を参照して下さい。

※本製品説明書の内容には、予告なくして変更することがありますので、予めご了承ください。